

JAUW 国際女性デー2023「国連と女性」

国連で定められた国際女性デーは、3月8日。大学女性協会では例年2月中に記念のイベントを実施してきました。今年は、これまでになく2月12日と、どこよりも早く春を先取りすることとなりました。広報期間が2週間を切る短さだったにもかかわらず、50名の参加申込があり、且つ50名の参加者数という記録は例年を上回るものでした。

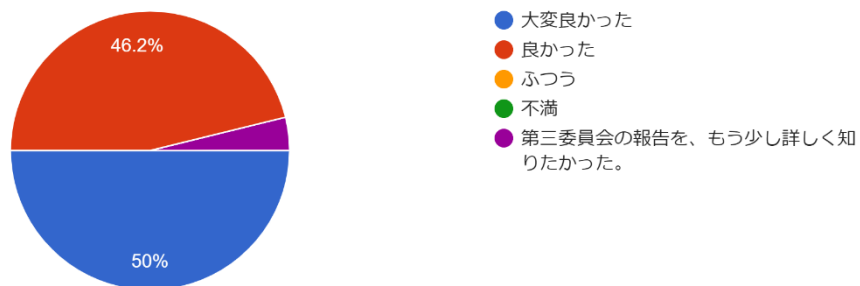
回収率52%のアンケートの結果から、(1)内容への高い満足度(96.2%)と、(2)「国連」への理解の深まり、ならびに(3)「若手」への期待、を確認することができました。

<アンケート結果から> (抜粋)

(1) 内容への高い満足度

4. イベント全般の内容について

26件の回答



(2) 「国連と女性」への理解

- ・国連に対して、自分たちの問題を扱う場所である、ということが身近に感じられる内容だったと思います。
- ・まず、鷲見さんから国連と女性の歴史を分かり易く解説していただき、続いて賀集さんのご発表から国連第3委員会の会場の雰囲気を感じ取れました。お二人のアイヌに関するやり取りから、日本政府のアイヌ政策の変遷が分かりました。
- ・国連という世界規模の機関の様子などが少し理解できました。有難うございました。
- ・初めて日本が国連加入を認められたときからのCSWへの参加と参加者などの説明、昨年度参加者の報告もあり、分かりやすかったです。

(3) 「若手」について

- ・本日の若いお二人は、参加目的や関心事に関するプレゼンが秀逸だった。小林萌菜さんが緒方貞子さんを偲ぶ会で良い質問を出された高校生だったと分かり嬉しかった。5年間に着実に成長なされていると感じた。嶋田梨子さんは、CSWの参加目的に、弱い立場におかれた女性の社会進出の促進方法・資金不足の改善・機会の提供、の3つを上げたが、それら

の姿勢で参加されれば大変実り多いのではと感じ嬉しかった。

- ・とくに大学生の方々のご発表が立派だったと思います。
- ・お若い二人の意見が大変しっかりしていることに感銘を受けました。
- ・CSW67 にこれから参加する小林さんと嶋田さん、優秀なお二人には今後のご活躍を期待しています。小林さんの「ロールモデルの大切さ」が印象に残りました。
- ・若い方の活発な意見をととても頼もしく思いました。2 人の報告会を楽しみにしています。
- ・女性の皆様がとても輝いていて、良いロールモデルをたくさん見せて頂いたように感じました。ありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

(4) その他、企画について等

- ・大変興味深い内容の会でした。
- ・とても良い企画でした。
- ・企画を担当してくださった皆さま全員に感謝します。
- ・このような会を開催していることを高校生、大学生に発信していく広報活動も重要だと思いました。
- ・僭越ながら今後の会のより一層のご発展を願っております。